

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)コーナンPRO門真島頭店	階数	地上1F
建設地	大阪府門真市鳥頭4丁目291-1他7筆	構造	S造
用途地域	第二種住居地域、準防火地域	平均居住人員	0人
気候区分	6地域	年間使用時間	5,300時間/年
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年2月 予定	評価の実施日	2015年9月1日
敷地面積	8,535 m ²	作成者	(株)ゼンヨー総合設計 茶谷 亜
建築面積	2,954 m ²	確認日	2015年9月1日
延床面積	2,976 m ²	確認者	(株)ゼンヨー総合設計 松本 宏一



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★☆☆☆☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	低層の建物とし、敷地の有効活用と緑地を確保するとともに敷地内温熱環境の改善と周辺環境の向上に配慮した。	その他 0
Q1 室内環境	空調機や換気扇の位置に配慮し売場の室内環境の向上に努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 人と車の動線交差の無いよう安全性に配慮し、府条例で求められる緑地を設け、周辺環境に配慮した。
LR1 エネルギー	省エネ法で要求される基準を最低限確保した。	LR3 敷地外環境 市条例に基づき、必要駐車・駐輪スペースを確保した。また施設内への車の出入りの際、周辺交通に影響を与えないよう配慮した。
Q2 サービス性能	バリアフリー新法に準拠し、売場内の天井高を5.15mとすることにより、開放性・快適性のある店内空間となるよう配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	衛生機器については、節水型の機器を採用し水資源の節約に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0047

Osakafu-新築・既存 2015V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)コーナンPRO門真島頭店					
	建設地	大阪府門真市島頭4丁目291-1他7筆					
	用途/区分	物販店					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-	
	CO2削減					4	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					1	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
	エネルギー消費量の報告					報告しない	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
省エネ対策		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.6	4	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」のスコアによる評価 建物全体: 3.0 住戸・宿泊:	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価		4.0
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価		3.0
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価		4.0
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価		2.0
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価		3.4
	エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。		報告する 報告しない
みどり ヒートアイランド対策	③ みどり・ヒートアイランド対策			
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	1.0	1	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	2.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	1.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				